



脳ドックのご案内

SHIINA
NOU-SHINKEI
geka Clinic



しいな脳神経外科クリニック

院長 椎名 巖造

〒975-0002 南相馬市原町区東町一丁目 72-2
TEL 0244-23-1747 FAX 0244-22-4717
URL <http://www.shiina-clinic.com/>

脳ドックのすすめ

医学の進歩に伴って平均寿命は年々延び、私たちは日々健康であるのがあたり前のように考えがちですが、寿命が延びるにしたいが、脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)、心疾患、癌の三大死亡原因疾患との闘病期間が長くなっているのも現実です。

脳ドックは脳卒中の予防、早期発見、早期治療を目的として、症状のない人を対象にMRI(磁気共鳴断層撮影)を用いて診断を行うものです。

MRIではCTやX線撮影と違って、放射線被爆の心配もなく安全で、造影剤を使用しないで脳血管撮影(MRA)もでき、脳動脈硬化の程度や未破裂脳動脈瘤の診断を行うことができます。

症状のない脳梗塞(無症候性脳梗塞、かくれ脳梗塞)や発症前の脳疾患を発見し、脳疾患の発症を予防しようとするもので、特に脳卒中の危険因子である、高血圧症、糖尿病、高脂血症、肥満のある方、喫煙、飲酒をされる方、血縁者に脳卒中になられた方がいらっしゃる方はぜひ脳ドックを受けられることをお勧めします。

また、無症状の小さな脳腫瘍、もやもや病(ウィリス脳動脈輪閉塞症)、動脈瘤、動静脈奇形、慢性硬膜下血腫などがみつかれば、発病前に早期治療することも可能となります。

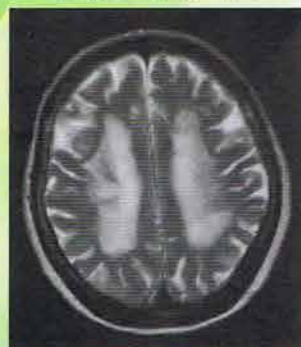
当クリニックでは、最新鋭オープンタイプMRI装置を
使用し、脳神経外科専門医及び脳卒中専門医として経験豊富な院長が診察・診断致します。

● 検査内容

脳MRI	脳梗塞、脳出血、脳腫瘍、脳疾患の傷跡や脳虚血の程度などを検査します。
MRA (MRIによる脳血管撮影)	脳血管や頸部血管の疾患や脳動脈硬化の程度を検査します。
オプション検査	頸動脈エコー検査、血液検査、尿検査なども行います。

MRIの画像の一例

● 脳梗塞後遺症



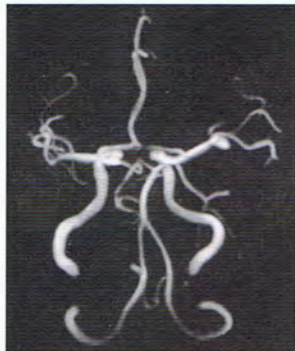
T2強調像
T2WI



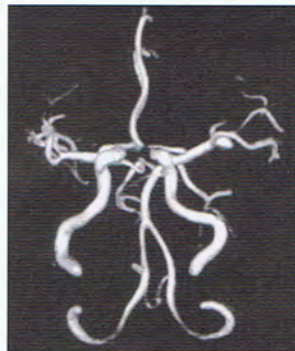
FLAIR画像

X線による画像は主に構造を写した形態情報であるのにくらべ、MRI画像は病変部の組織コントラストを自由に設定できます。

病変の検出が容易で、さらに悪性、良性の鑑別も可能な場合があります。



脳動脈瘤



MRアンジオ画像
(MRA)

脳血管撮影画像をアンジオ画像と呼びますが、MRIでは造影剤を使用しなくても撮影することができます。

主に脳動脈瘤、脳動静脈奇形、もやもや病、脳血管の狭窄や閉塞を診断します。

MRI検査のご注意

MRIは放射線被爆をすることなく、痛みなどの苦痛もなく、多少の音はしますが、約10～20分程度検査台に静かに横になっている間に終了する安全な検査です。

当クリニックのMRI装置はオープンデザインで、左右に大きく開いた空間は、検査時に被検者の方に安心感を与え、従来は閉所が苦手な方にも安心して検査を受けていただけます。

また小さなお子さんの場合には、親御さんの立ち会いも可能であり、不安のない環境で検査を受けていただけます。

ただし、強力な磁石の力を利用した検査のため、下記の注意事項をよくご確認ください。

- ペースメーカーや体内に磁性体(磁石につく)金属がある方は、原則としてMRI検査を受けることができません。
- 妊娠の可能性のある方は、事前にご相談ください。

※手術などで金属が体内にある方でも、最近はMRIが行える金属を使用し手術を行う場合が多いため、どうか気軽にご相談ください。

結果のご通知

脳ドックの結果は診察時に直接ご本人にお話し致しますが、後日改めて郵送でお送りします。

また、希望者にはパソコンで画像がご覧になれるCD-Rも有料(200円)にてお渡しできます。

なお、お時間のない方のために検査だけの脳ドックコースもありますので、ご都合に合わせてご希望のコースを選択してください。

お申し込み
ご予約方法

お電話または受付窓口で直接お申し込みされ、日時をご予約ください。

〒975-0002 福島県南相馬市原町区東町一丁目72-2

しいな脳神経外科クリニック TEL 0244-23-1747

脳ドック必要度チェック



あなたの脳は大丈夫ですか？

一般的に脳卒中などはある日突然発生するといわれています。しかし、あなたの脳や体は日常から小さな危険信号を送っています。下記のような症状は、一般的に脳に関わる病気の危険信号といえるでしょう。自覚症状がある方は、早急に専門医に相談することを強くお勧めします。

- 風邪でもないのに頭痛や頭重感が続く
- めまい、立ちくらみ、耳鳴りがする
- 物忘れが激しい
- 気が遠くなったり、意識を失うことがある
- 字が書きにくい、手や指が震える
- 直線が上手に書くことができない
- 箸を上手に使うことができなくなった
- 歩いている途中によろけてしまう
- ものが歪んだり、二重に見えることがある
- 視力が低下している
- 視野で見えにくい部分がある
- 目の前が真っ白・真っ黒になることがある
- 舌がもつれやすい、話しにくい
- 手足・顔面などにしびれを感じることもある

しいなクリニック 案内図

わたしたち職員一同は、来院して下さる患者さま方の不安感を少しでも和らげられるよう、常にあなたへの対応を心がけております。
お気軽にご来院ください。

